

テーマ:山形県における「自転車活用」の推進について



(関係部局:防災くらし安全部、環境エネルギー部、健康福祉部、観光文化スポーツ部、教育庁、総合支庁、警察本部)

○目的

令和元年8月に策定した「山形県自転車活用推進計画」に基づき、積極的な情報発信により、快適な通行環境の整備やサイクルツーリズムによる観光振興、環境負荷の低減、安全で安心な自転車の活用などを推進する。

取組項目	目標 (定量的目標指標)	主要ターゲット (エリア・訴求対象)	ポイント (情報発信の タイミング、媒体、 手法・デザインの 斬新性等)	他部局との連携 に当たって の工夫(手法等)	結果・成果(アウトプット・アウトカム指標)、 評価・課題等
整備したサイクリングモデルルート of 広報	路面表示、案内看板等の走行環境の整備及びその整備と合わせたサイクリングモデルルート of 広報:2路線 (先行整備地域)	県内、東北6県、新潟県の自転車利用者	先行整備地域の整備状況と合わせた、サイクリングルートのPR	サイクルツーリズムに関する専用サイトとモデルルート等のページをリンク	先行整備地域2路線の走行環境の整備及びその整備と合わせたサイクリングモデルルートのPR 県政テレビ番組「やまがたサンデー5」(10/3放送)にて整備したルート(1路線)をPR 【視聴率 15.2%】
サイクルツーリズムに関する情報発信	専用サイトの開設: 平均2,000アクセス/月(サイト開設後から降雪期前までの期間中)	県内、東北6県、新潟県の自転車利用者・観光客等	サイクリング体験記事を順次公開し、ルートと観光情報の一元的な情報発信	サイクルツーリズムに関する専用サイトとモデルルート等のページをリンク	専用サイトのアクセス数(サイト開設後から降雪期前までの期間中):平均2,009アクセス/月
安全で安心な自転車の活用	自転車保険の加入促進やヘルメットの着用等安全適正利用の普及・啓発 ・5月の自転車月間における県内全域での啓発:16か所 ・啓発動画制作による活用・連携した周知啓発:60か所 ・交通安全県民運動を通じた周知啓発:5回	県内の自転車利用者	関係機関・団体と連携し、交通安全教室など様々な機会を捉えた情報発信	他部局の各種イベント等でのPR	自転車保険の加入促進やヘルメットの着用等安全適正利用の普及・啓発 ・5月の自転車月間における県内全域での啓発:16か所 ・啓発動画制作による活用・連携した周知啓発:63か所 ・交通安全県民運動を通じた周知啓発:5回

○総括

新型コロナウイルスの影響により行動等が制限される中、可能な範囲で他部局と連携した情報発信を実施した。今後は、第2次山形県自転車活用推進計画(R4年3月策定)に基づき、新たに盛り込まれた「脱炭素社会(カーボンニュートラル)の実現につながる自転車活用の推進」などについて、関係部局と連携を図りながら、効果的に広報を展開していく。